

滋賀大学経済学部・データサイエンス学部 後援会役員会 議事要旨

1. 日 時 令和6年12月14日（土）15時00分から17時15分
2. 場 所 滋賀大学彦根キャンパス 校舎棟2F 第7講義室
3. 出席者 14名（出席者10名、委任状3名、欠席1名／定足数7名）

議 事

1. 大学の現況について

（1）経済学部の現況報告

大学の入学者定員の変遷についてと、入試の状況について報告があった。続いて、学部と大学院の新しいカリキュラムについて説明があった。

（2）データサイエンス学部の現況報告

下記のとおり、報告があった。

- ・データサイエンスの枠組みを拓げることを目的とし、音楽や画像、芸術、気象データなどのデータ活用に興味を持つ学生に対して自主ゼミとして学びを提供している。
- ・3年次のゼミ選びで、なるべく多くの学生が希望するゼミに行けるように安定マッチングという方法の導入を試みている。
- ・学部生に母校を訪問させ、学部の宣伝をしてもらう取り組みをした。

2. 令和6年度上半期の資格取得等報奨金の給付について

申請分について審査を行い、支給条件を満たす学生全員の承認が行われた。

3. 令和6年度会計スペシャリスト育成支援制度の審査について

審査委員会から、審査結果報告と今回は6名を支給対象者とする提案があり、審議の結果、承認された。続いて、活発に意見交換が行われ、令和7年度の実施に向けて次回の役員会で検討することになった。

4. 次年度役員の選出について

審議の結果、令和7年度の役員選出の方法とスケジュールについて異議なく承認された。

5. 令和7年度行事日程（案）について

審議の結果、令和7年度の行事日程については、本日示された原案をもとに次回の役員会で決定する方針が異議なく承認された。

6. 令和7年度総会の開催方法（案）について

事務局から説明があり、意見交換が行われた。

審議の結果、令和7年度総会の開催方法については令和6年度と同様の方法とし、会員への情報開示や双方向のやり取りを充実させる方向で引き続き検討することになった。

7. 令和6年度の予算の執行状況及び補正予算について

審議の結果、令和6年度の予算の執行状況及び補正予算について異議なく承認された。

- ① 資格取得等報奨金に支給時期を変更したことによる予算不足分90万円を計上
- ② 会計スペシャリスト育成支援制度に補正予算10万円を計上（支給対象者1名増加のため）
- ③ 厚生体育費補助に卒業式祝賀会20万円を計上（前回の役員会で承認済）

8. 繰越金活用事業について

事務局から、前回からの議題であった3案（自転車の空気入れ、電子ピアノ、学食補助）について説明や提案があり、異議なく承認された。

続いて次年度のシリコンバレー研修についての提案があり、審議の結果、異議なく承認された。

9. 令和6年度滋賀大学自己点検・評価報告会について

事務局から、説明と出席依頼があり、後日、メールで出欠確認を行うことになった。

10. その他（フリーディスカッション）

意見交換があった。

次回の役員会（3月1日）の案内があった。

以上